

三重とこわか国体・三重とこわか大会 実行委員会

第9回 競技専門委員会 (書面開催)



とこまる

三重とこわか国体

第76回国民体育大会 2021年 9月25日(土)~10月5日(火)

ときめいて人 かがやいて未来 2021

三重とこわか大会

第21回全国障害者スポーツ大会 2021年 10月23日(土)~10月25日(月)



三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会

第9回 競技専門委員会 次第（書面開催）

1 審議事項

- (1) 三重とこわか国体競技会における新型コロナウイルス感染防止対策
ガイドラインの改正（案） . . . P 2
- (2) 三重とこわか国体 競技会運営の変更（案） . . . P 8

【参考資料】

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 競技専門委員会 委員名簿

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会

第9回 競技専門委員会 次第（書面開催）

1 審議事項

- (1) 三重とこわか国体競技会における新型コロナウイルス感染防止対策
ガイドラインの改正（案） . . . P 2
- (2) 三重とこわか国体 競技会運営の変更（案） . . . P 8

【参考資料】

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 競技専門委員会 委員名簿

三重とわか国体競技会における
新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインの改正（案）

三重とわか国体競技会における新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン
について別紙のとおり改正する。

改正項目

項目	条項	旧	新
参加者への呼びかけ	表紙	記載なし	<u>参加者におかれては、大会の成功を担う一員であることを自覚し、自らと他の参加者を新型コロナウイルスの感染から守るため、本ガイドライン等に定める感染防止対策を遵守するとともに、体調管理に最大限の注意を払ってください。</u> <u>また、大会参加日の14日前時点から会場地を出るまでの間、多数が集まるイベントへの参加（大会の開・閉会式や競技会を除く）や会食を原則避け、各自で新型コロナウイルスへの感染リスクを抑える行動をとってください。</u>
参加可否基準	3(1)の② 3(2)の③ 3(3)の③ 4(3)の②	参加可否基準	<u>参加条件</u>
体調不良者対応マニュアル	3(1)の③	「三重とこわか国体・三重とこわか大会体調不良者対応マニュアル（仮称）」を定める。（※作成中）	<u>「三重とこわか国体・三重とこわか大会体調不良者対応マニュアル」を定める。</u>
PCR検査	3(5)の①	記載なし	<u>参加者のPCR検査の実施については、別途定める参加条件による。</u>
選手等の遵守事項	4(1)の④	記載なし	<u>観覧は、指定されたエリアのみで行い、一般観客席には立ち入らないこと。</u>
	4(1)の⑤	記載なし	<u>期間中は、原則、競技会場、練習会場、宿泊施設以外の場所には立ち寄らないこと。ただし、宿泊施設で食事の提供がない場合等、やむを得ない理由による飲食店等の利用は除く。</u>

	4 (1) の⑥ 4 (2) の⑤ 4 (3) の④ 4 (4) の⑤ 4 (5) の⑥ 4 (6) の④ 4 (7) の④	記載なし	<u>会場内での飲食時は、明示された場所で黙食し、飲食後は速やかにマスクを着用すること。</u>
選手の遵守事項	4 (1) の⑦	記載なし	<u>観客との握手、ハイタッチ、会話等を行わないこと。</u>
競技役員 の遵守事項	4 (2) の④	記載なし	<u>競技役員は、期間中は、原則、競技会場、練習会場、宿泊施設以外の場所には立ち寄らないこと。ただし、宿泊施設で食事の提供がない場合等、やむを得ない理由による飲食店等の利用は除く。</u>
報道員の遵守事項	4 (4) の②	取材は事前申請とし、取材日ごとに受付を行うとともに、報道員 I D と報道員ビブス及び自社腕章を着用すること。	取材は事前申請とし、取材日ごと、 <u>会場ごとに受付を行うとともに、報道員 I D と報道員ビブス及び自社腕章を着用すること。</u>
	4 (4) の⑦	囲み取材・インタビューは、競技者同意のもと、身体的距離(競技者と取材者および取材者同士の距離)を確保し実施すること。	囲み取材・インタビューは、 <u>競技者同意のもと、身体的距離(競技者と取材者および取材者同士の距離)を確保し実施すること。また、指定された場所以外では取材・インタビューを行わないこと。</u>
視察員の遵守事項	4 (5) の②	記載なし	<u>視察は事前申請とし、市町実行委員会が定める手続き等に従うこと。</u>
	4 (5) の⑥	記載なし	<u>会場内では、指定された場所のみで視察を行うこと。</u>

観客の遵守事項	4 (7) の①	記載なし	<p>以下の (ア) ~ (カ) のいずれかに該当する場合には来場しないこと。</p> <p>(ア) 大会参加日の 14 日前から当日までに以下 (Ⅰ) ~ (Ⅳ) いずれかに該当</p> <p>(Ⅰ) 体温 37.5℃以上または発熱の自覚症状がある</p> <p>(Ⅱ) 強いだるさ (倦怠感)、息苦しさ (呼吸困難)、体が重い、疲れやすいなどの症状がある</p> <p>(Ⅲ) 咳、喉の痛み、鼻水、頭痛などの症状がある</p> <p>(Ⅳ) 味覚や嗅覚の異常がある</p> <p>(イ) 新型コロナウイルスに感染し、医療機関や保健所から療養終了の判断が出ていない</p> <p>(ウ) 濃厚接触者として自宅待機中</p> <p>(エ) 家族等の同居者が濃厚接触者として自宅待機中</p> <p>(オ) 家族等の同居者に (ア) の (Ⅰ) ~ (Ⅳ) いずれかの体調不良がある場合</p> <p>(カ) 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある</p>
	4 (7) の⑦	記載なし	選手との握手、ハイタッチ、会話等を行わないこと。
会場内において実施すべき事項	5 (1) ②	記載なし	飲食時は、明示した場所で黙食し、飲食後は速やかにマスクを着用するよう、参加者に対して、周知・徹底すること。
観客席	5 (6) の①	屋内競技では収容定員の 50%以内とする。 屋外競技で、収容定員のある会場は、収容定員の 50%以内とする。	収容定員の 50%以内かつ 5,000 人を上限とする。
	5 (6) の②	収容定員のない会場は、人と人との距離を十分に確保する (1 m以上)。	収容定員のない会場は、5,000 人を上限とし、人と人との距離を十分に確保する (1 m以上)。

<p>競技会の継続可否判断</p>	<p>8</p>	<p>競技会当日に感染者が発生した場合の競技会の継続可否の判断は、「日本スポーツ協会国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」に定める基本的な考え方に準ずるものとする。</p>	<p>競技会当日に感染(疑い)者が発生した場合の競技会の継続可否の判断は、以下のとおりとする。</p> <p>(1) 選手・監督(チームスタッフを含む)が感染者となった場合</p> <p>① 当該感染者が出場(来場)していた競技会の会場における実施競技・種目を全て中断する。なお、当該感染者の行動歴の確認において、他の競技会の会場との往来が確認された場合は、往来のあった会場の実施競技・種目についても、全て中断する。</p> <p>② ただし、感染者に関する保健所の調査等を受け、競技団体及び市町町実行委員会で協議し、再開可能と判断した場合は、再開できるものとし、協議結果を県実行委員会へ報告すること。</p> <p>③ 報告を受け、県実行委員会は、スポーツ庁及び日本スポーツ協会と協議を行い、その結果を市町町実行委員会へ通知する。</p> <p>(2) 選手・監督(チームスタッフを含む)が感染疑い者(※)となった場合</p> <p>① 原則、競技会を継続するものとする。ただし、当該感染疑い者がPCR検査を受け、感染が判明した場合は、(1)のとおりとする。</p> <p>② なお、感染疑い者があった場合の当該都道府県の出場判断については、別途定める参加条件による。</p> <p>(3) 選手・監督(チームスタッフを含む)以外の参加者が感染者となった場合</p> <p>① 原則、当該感染者が来場していた競技会の会場における実施競技・種目を全て中断する。ただし、当該感染者の従事業務等に鑑み、競技会の継続に支障をきたさないことが明らかな場合はこの限りではない。</p> <p>② 中断した場合は、感染者に関する保健所の調査等を受け、競技団体及び市町町実行委員会で協議し、再開可能と判断した場合は、再開できるものとし、協議結果を県実行委員会へ報告すること。</p> <p>③ 報告を受け、県実行委員会は、スポーツ庁及び日本スポーツ協会と協議を行い、その結果を市町町実行委員会へ通知する。</p> <p>(4) 選手・監督(チームスタッフを含む)以外の参加者が感染疑い者となった場合</p> <p>① 原則、競技会を継続するものとする。ただし、当該感染疑い者がP</p>
-------------------	----------	---	--

			<p>CR検査を受け、感染が判明した場合は、(3)のとおりとする。</p> <p>(※)「感染疑い者」とは、発熱(37.5℃以上)又は体調管理チェックシートの「健康状態」欄の調査項目に1つでも「あり」に該当した者をいう。</p>
--	--	--	--

三重とこわか国体 競技会運営の変更(案)

(1)水泳【正式競技】

市町	競技名	種別	競技会運営
鈴鹿市	水泳（競泳）	全種別	無観客とする
	水泳（飛込）	全種別	
	水泳（水球）	少年男子 女子	
	水泳（アーティスティックスイミング）	少年女子	

(無観客とする理由)

競技会場の三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 水泳場の観覧席は、北側の一面のみである。観覧席には、選手団と一般観客の座席を設ける計画であったが、水泳競技は参加選手数が多く、感染防止のための身体的距離を確保したうえで、選手団と一般観客を区分けして両者の座席を設けることが困難となった。

このため、選手の安全・安心を第一に考え、公益財団法人日本水泳連盟、一般社団法人三重県水泳連盟及び三重とこわか国体・三重とこわか大会鈴鹿市実行委員会で協議を行った結果、無観客での開催とするものである。

なお、無観客開催となることの観客に対する代替措置として、国体チャンネルでのライブ動画配信を予定している。

(2)水泳【正式競技】

市町	競技名	種別	競技会運営
尾鷲市	水泳（オープンウォーター スイミング）	男子 女子	無観客とする

(無観客とする理由)

会場の尾鷲市三木里海水浴場は、競技会場の特性上、シャトルバス乗降所及び関係者等の駐車場を会場から離れた場所に設置せざるを得ず、参加者は下車後、徒歩で会場へ来場する必要がある。会場までの経路には、市役所出張所やコミュニティセンター、船舶停泊港、墓地といった生活の場があるため、県内外から観客を含め数百名の来場者があることに対し、近隣地域の住民から不安の声が寄せられている。

また、会場内に設置する休憩所や仮設トイレ等については、選手と観客の両者が利用するため、動線の分離を検討したが、競技会場の特性上、設置できる場所が砂浜以外の限られたスペースに限定されるため、両者が一定時間、近接した場所に留まることを避けられない恐れがあることが明らかとなった。

コロナ禍における競技会の開催については、地域住民の合意と協力を前提に、安全・安心な競技会運営が必要不可欠であるため、これらの状況を総合的に判断し、無観客開催とするものである。

なお、無観客開催となることの観客に対する代替措置として、国体チャンネルでのライブ動画配信を予定している。

(3)ホッケー【正式競技】

市町	競技名	種別	競技会運営
名張市	ホッケー	全種別	無観客とする

(無観客とする理由)

競技会場のメイハンフィールド（名張市民陸上競技場）及びはなの里スタジアム（名張市民ホッケー場）は、動線の分離を検討したが、会場に設置する検温所、ドリンクコーナー、売店、休憩所等のエリアを設置することができるスペースが限られ、2 m程の狭い通路を行き来する。このため、狭いスペース内で選手と観客を区分けすることや、選手と観客の身体的距離を確保した動線分離が困難である。

両会場ともこれらのエリア内で選手と観客が混在することを避けられず、また、観客席数に限りがある中、身体的距離を確保したうえで、選手団と一般観客を区分けして席を設けることが困難である。

また、名張市では、新型コロナウイルスの影響により、各種イベント・祭り等が中止や無観客となっていることや、県外では緊急事態宣言の発出やまん延防止等重点措置が実施されている状況を踏まえ、選手や来場者の安全・安心を考慮し、日本ホッケー協会、三重県ホッケー協会及び名張市実行委員会で協議を行った結果、無観客開催とするものである。

なお、無観客とすることの代替措置として、予選から決勝までの全ての試合を国体チャンネルによりリアルタイムでの配信を実施する。

(4)弓道【正式競技】

市町	競技名	種別	競技会運営
名張市	弓道	全種別	無観客とする

(無観客とする理由)

遠的及び近的の両種目の競技会場は、名張中央公園の駐車場の一面に仮設で併設する。駐車場は、選手等が利用するシャトルバスの乗降所や関係者の駐車場にも使用するため、両種目の射場を設置できるスペースは限られている。

観客は、検温等を行っただけで、両種目の会場横にそれぞれ大型テントで仮設する観客席を利用する予定であったが、競技を安全に実施するために、射場への入口は、1箇所しか設けられず、観客席に向かう観客と射場に向かう選手が同じ動線を通らざるを得ない。このため、隣接した両種目会場の限られたスペース内で、2 m程の狭い通路を選手と観客が行き来することとなり、その動線上や観客席内で選手と観客が混在することを避けられない。

また、名張市では、新型コロナウイルスの影響により、各種イベント・祭り等が中止や無観客となっていることや、県外では緊急事態宣言の発出やまん延防止等重点措置が実施されている状況を踏まえ、選手や来場者の安全・安心を考慮し、全日本弓道連盟、三重県弓道連盟及び名張市実行委員会で協議を行った結果、無観客開催とするものである。

なお、無観客とするものの代替措置として、予選から決勝までの全ての試合を、国体チャンネルによりリアルタイムでの配信を実施する。

(5)ハンドボール【正式競技】

市町	競技名	種別	競技会運営
いなべ市	ハンドボール	少年男子	無観客とする

(無観客とする理由)

競技会場の員弁運動公園体育館では、会場の敷地が限られるため、入場前の参加者の検温と体調チェックを入口前の狭いエリア内で行う必要があるが、このエリア内において、選手と観客が感染防止のための身体的距離を確保したうえで整列し、検温、体調チェックを行うことは困難である。

いなべ市立北勢中学校体育館においても、入口前の狭いエリア内で選手や関係者受付用のテントを設置し、検温、体調チェックを行う必要があり、上記と同様の状況となる。また、当該施設は換気設備がないため、会場内の滞在人数を可能な限り減らし、エアロゾル感染を防止する必要がある。

加えて、両会場とも施設の構造上、選手と観客が同じ入口から入場せざるを得ず、観客席に至るまでの動線も限られている。

また、いなべ市では市主催イベント開催基準により、不特定の方が集まるイベントは中止又は延期とし、県外観客は自粛の協力をお願いしており、昨年4月以降、市内における大規模イベントだけでなく、地域の祭礼や伝統行事まで中止されることが多い中、観客を入れて国体を開催することに関して、住民の理解を得ることが困難である。住民の理解を前提に安全・安心な競技会運営が不可欠であるため、これらの状況を総合的に判断して、無観客開催とするものである。

なお、映像中継体制を拡充し、すべての試合を国体チャンネルで配信することで、多くの方が観覧できる機会の創出に努める。

(6) 自転車【正式競技】

市町	競技名	種別	競技会運営
いなべ市	自転車 (ロード・レース)	全種別	無観客とする

(無観客とする理由)

いなべ市梅林公園内のスタート及びフィニッシュ観覧エリアは、ヘアピン状のコースを見下ろすことができる斜面に設置する。観覧エリアは、選手と観客の両者が利用するが、観覧エリア及び観覧エリアに至るまでの経路は急斜面であるため、多くの観覧者が見込まれる中で、選手と観客の観覧場所を区分けすることや動線を分離することが困難である。

また、いなべ市では市主催イベント開催基準により、不特定の方が集まるイベントは中止又は延期とし、県外観客は自粛の協力をお願いしており、昨年4月以降、市内における大規模イベントだけでなく、地域の祭礼や伝統行事まで中止されることが多い中、観客を入れて国体を開催することに関して、住民の理解を得ることが困難である。住民の理解を前提に安全・安心な競技会運営が不可欠であるため、これらの状況を総合的に判断して、無観客開催とするものである。

なお、競技を国体チャンネルで配信することで、多くの方が観覧できる機会の創出に努める。

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会

競技専門委員会委員名簿

(順不同・敬称略 R3.4.1 時点)

選出区分	所属機関・団体・役職名	名前
スポーツ関係	三重県スポーツ推進審議会 委員	馬瀬 隆彦 ◎
	(公財) 三重県スポーツ協会 理事長	村木 輝行 ○
	(公財) 三重県スポーツ協会 強化・普及委員会 委員	浦田 安
	(公財) 三重県スポーツ協会 強化・普及委員会 委員	中村 博司
	(公財) 三重県スポーツ協会 強化・普及委員会 委員	佐野 明彦
	(公財) 三重県スポーツ協会 強化・普及委員会 委員	松澤 二一
	(公財) 三重県スポーツ協会 強化・普及委員会 委員	奥田 典之
	(公財) 三重県スポーツ協会 強化・普及委員会 委員	山本 直樹
	(公財) 三重県スポーツ協会 強化・普及委員会 委員	田城 正廣
	(公財) 三重県スポーツ協会 強化・普及委員会 委員	藪内 弘志
	(公財) 三重県スポーツ協会 強化・普及委員会 委員	福田 るり子
	(公財) 三重県スポーツ協会 強化・普及委員会 委員	伊藤 紀美子
学校関係	三重県高等学校体育連盟 理事長	池田 庸祐
	三重県中学校体育連盟 理事長	世古 浩平
県(行政)関係	地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局 競技力向上対策課長	松崎 隆尚
	教育委員会事務局 保健体育課長	奥田 隆行

◎：委員長

○：副委員長